

## ＜T A J公認スクールにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン、 及びイベントにおける遵守事項＞

令和2年11月16日  
日本テレマークスキー協会

T A J公認スクールでは本ガイドラインをベースに様々な対策を行うことで、お客様がより安心・安全に楽しめる環境を提供します。

### 受付

- ・受付者はマスクを着用し、飛沫感染の予防に努める。
- ・窓口にはアルコール消毒（手・指消毒）を設置する。  
また、随時消毒（イス・机・筆記用具等）を行う。
- ・お客様同士が一定の距離を保てるスペースを確保し、定期的な換気を行う。
- ・非接触型での精算を推奨する。
- ・お客様の検温を行い、健康状態の確認をする。  
発熱等の風邪症状および嗅覚味覚障害の際は入校をお断りする。
- ・事前予約のお客様には、各人の健康確認のお願いと、当日発熱等の風邪症状および嗅覚味覚障害の際は入校をお断りする可能性があることを説明しておく。

### レンタル

- ・レンタル用具には素手で触れないよう留意する。
- ・レンタル用具は、使用毎に消毒を行う。
- ・直接肌に触れる小物類（手袋やゴーグルなど）などの、レンタルの貸出しを中止する。

### 集合場所

- ・屋外・屋内を問わず、一定の距離が保てるスペースを確保する。

### レッスン

- ・インストラクター、お客様共に、マスク着用もしくはネックウォーマー類を口鼻まであげて着用する。
- ・お客様の立ち位置およびインストラクターの立ち位置は安全を確保しつつ、それぞれの距離を保つ事を推奨する。
- ・トレーンにおいては適切な間隔を保つ。
- ・初心者へのレッスンにおいては、特に呼気を近づけない事に留意する。

### 屋内ミーティング

- ・三密を避ける環境で行う。
- ・「マスクの着用」「大声での会話」「対面での会話」等飛沫感染予防について注意を促す。

### **リフト・ゴンドラ乗車**

- ・リフトやゴンドラに乗車する際は、マスクを着用もしくはネックウォーマー類を口鼻まであげて着用し、対面での会話は控える。
- ・当該索道会社の定めるガイドラインに準ずる。

### **屋内休憩**

- ・マスク着用もしくはネックウォーマー類を口鼻まであげて着用する。
- ・互いの距離が保てる事を推奨する。
- ・大声での会話、対面での会話を控える。

### **インストラクターの健康管理**

- ・検温および健康チェックを毎日実施する。

### **感染発症の際の対策**

- ・発熱時および発症が疑われる際の医療関係との連携を確認しておく。
- ・発熱時および発症が疑われた際の隔離体制を確認しておく。

### **【スクール及び協会の主催イベント（研修会、検定会など）における遵守事項】**

参加者に以下を周知、理解を求める。

2週間前から当日まで下記事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること。

- ・発熱(37.5℃以上)を認める。
- ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
- ・だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ・嗅覚や味覚の異常がある。
- ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状がある。
- ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
- ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
- ・参加14日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。

※本ガイドラインは、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室の「新型コロナウイルス(COVID-19)スマートライフのために」の情報に基づき作成しております。

<https://corona.go.jp/prevention/>